



The 77th Annual Meeting of the Population Association of Japan
2025 年 6 月 7 日 (土) ～6 月 8 日 (日)
開催校・共催 福岡大学

タイムテーブル

第77回日本人口学会大会							
6/7 (土)				6/8 (日)			
会場	A203	A705	A707		A203	A705	A707
9:00	企画3 国民移転助定 (NTA)・国民時間移転助定 (NTTA)		テーマ 出生への歴史 文化的要因の 影響		企画2 地域別将来人口推計の意義と課題	家族・結婚	死亡
10:00							
11:00			統計	11:00 11:15		労働	政策
12:00	ランチョンセミナー @ A203			12:15 12:25 12:55	ランチョン セミナー @ A203	ランチタイム国際交流会 @ A713	
13:00				13:15			
14:00	会員総会 @ A203				企画1 人口減少下における農業と農漁村	人口移動	出生1
15:00	学会長講演 @ A203			15:15		人口モデル・応用	出生2
16:00	シンポジウム 健やか100年時代をめざす人口学 @ A203						
17:00				17:50			
18:00	懇親会 @ 文系センター棟16階スカイラウンジ						
19:00				20:00			

日本人口学会会長 井上孝（青山学院大学）

大会運営委員会 有馬久富（委員長 福岡大学）
前田俊樹、吉村力、阿部真紀子、川添美紀、
石田晋太郎、藤居貴子（福岡大学）

大会企画委員会 小西祥子（委員長 東京大学）中澤港（副委員長 神戸大学）小谷真吾（千葉大学）中川雅貴（国立社会保障・人口問題研究所）久井情在（幹事 国立社会保障・人口問題研究所）吉田航（幹事 国立社会保障・人口問題研究所）

〈大会前日 2025年6月6日（金）〉

第9回「地方行政のためのGISチュートリアルセミナー：地域医療とGIS」 医学情報センター棟5階 カンファレンス室

時間：14:00～17:00

組織者：井上孝（青山学院大学）・小池司朗（国立社会保障・人口問題研究所）

- 1) 長谷川普一（新潟市）「GISを用いた救急隊配置効果の推定」 [（要旨PDF）](#)
- 2) 平井寛（山梨大学）「住民主体で運営する介護予防事業の開発の過程で実施した地理情報システムを用いた評価」 [（要旨PDF）](#)
- 3) 川瀬正樹（広島修道大学）「無料で使えるGISを用いたオンラインGISリカレント講座の実践」 [（要旨PDF）](#)
- 4) 草野邦明（群馬大学）・片山佳代子（同）・奥貫圭一（同）「GISを援用した全国がん登録データの小地域別分析」 [（要旨PDF）](#)

〈第1日 2025年6月7日（土）午前の部〉

受付 7階 A711

昼食・休憩場所 7階 A710

企画セッション3

「国民移転勘定（NTA）・国民時間移転勘定（NTTA）：データ及び最新研究事例の紹介」 A203

9:00～12:00

組織者：福田節也（国立社会保障・人口問題研究所）

座長：

- 1) 福田節也（国立社会保障・人口問題研究所）「趣旨説明ーNTA・NTTAの概要とデータについてー」（[要旨 PDF](#)）
- 2) 鈴木貴士（国立社会保障・人口問題研究所）・西村仁憲（同）・福田節也（同）「NTAを通して見るアベノミクス期における変化ー2014年および2019年の日本のNTAデータを用いた分析ー」（[要旨 PDF](#)）
- 3) 謝餘慶（日本大学）「NTAデータを用いた台湾の少子化分析」（[要旨 PDF](#)）
- 4) 松倉力也（日本大学）・マイケル アブリゴ（フィリピン開発研究所）・小川直宏（アジア開発銀行研究所）・澤田康之（東京大学）「健康と教育が切り開く成長の未来：NTAを活用したアジア4カ国における人口配当」（[要旨 PDF](#)）
- 5) 福田節也（国立社会保障・人口問題研究所）「NTTAからみる日本のジェンダー」（[要旨 PDF](#)）

テーマセッション 1 「出生への歴史文化的要因の影響：2026年ひのえうまを前にして」 A707

9:00～11:00

組織者・座長：小谷真吾（千葉大学）

討論者：津谷典子（慶應大学）

- 1) 原俊彦（日本医療大学）「1966年丙午による期間/コーホート出生力への人口学的影響」（[要旨 PDF](#)）
- 2) 黒須里美（麗澤大学）「丙午と出生行動：前近代東北町村における実証分析」（[要旨 PDF](#)）

自由論題 A-1 「統計」 A707

11:15～12:15

座長：鎌田健司（明治大学）

- 1) 中村英昭（総務省統計局）「令和7年国勢調査の円滑かつ確実な実施に向けて」（[要旨 PDF](#)）
- 2) 中村真理子（国立社会保障・人口問題研究所）・小島克久（同）・南拓磨（埼玉県立大学）「政府統計における行政記録情報活用の可能性の検討ー介護サービス施設・事業所調査の事例からー」（[要旨 PDF](#)）
- 3) 石田晋太郎（福岡大学）・藤居貴子（同）・阿部真紀子（同）・川添美紀（同）・前田俊樹（同）・吉村力（同）・有馬久富（同）「診療報酬明細書（レセプト）分析から見た長崎県壱岐市の医療動向について」（[要旨 PDF](#)）

〈第1日 2025年6月7日（土）午後の部〉

ランチョンセミナー 「家庭血圧測定のすすめ」 A203

12:25～12:55

共催：オムロンヘルスケア株式会社

座長：井上孝（青山学院大学）

演者：有馬久富 福岡大学医学部衛生・公衆衛生学教室 教授

会員総会 A203

14:00～15:00

学会長講演 A203

15:00～15:40

シンポジウム 「健やか100年時代をめざす人口学」 A203

15:50～17:50

組織者：有馬久富（福岡大学）

- 1) 林玲子（国立社会保障・人口問題研究所）「超高齢化・人口減少社会の健康について考える」 [（要旨 PDF）](#)
- 2) 草野洋介（西九州大学）「健康寿命延伸のために」 [（要旨 PDF）](#)
- 3) 有馬久富（福岡大学）「健やか100年人生をささえる血圧管理」 [（要旨 PDF）](#)
- 4) 吉村力（福岡大学）「睡眠の知識をつけて、日本の人口増加に繋げよう！」 [（要旨 PDF）](#)
- 5) 向原茂明（長崎県壱岐病院）「人口減少時代の健康なまちづくり」 [（要旨 PDF）](#)

懇親会 文系センター棟 16階スカイラウンジ

18:00～20:00

〈第2日 2025年6月8日（日）午前の部〉

受付 7階 A711

昼食・休憩場所 7階 A710

企画セッション2「地域別将来人口推計の意義と課題」 A203

9:00～11:30

組織者：小池司朗（国立社会保障・人口問題研究所）・西岡八郎（元・国立社会保障・人口問題研究所）・江崎雄治（専修大学）

座長：小池司朗（国立社会保障・人口問題研究所）

討論者：井上孝（青山学院大学）・長谷川普一（新潟市）

- 1) 江崎雄治（専修大）「地域別将来推計人口からみた地域の将来像」 ([要旨 PDF](#))
- 2) 山内昌和（早稲田大）「出生仮定の考え方と課題」 ([要旨 PDF](#))
- 3) 菅桂太（国立社会保障・人口問題研究所）「死亡仮定の設定と課題」 ([要旨 PDF](#))
- 4) 小池司朗（国立社会保障・人口問題研究所）「人口移動仮定の設定と課題」 ([要旨 PDF](#))
- 5) 藤井多希子（国立社会保障・人口問題研究所）「地域別将来推計人口の政策への活用例と今後の展開可能性」 ([要旨 PDF](#))
- 6) 高橋眞一（神戸大・名誉）「地域別将来人口推計の発展と課題」 ([要旨 PDF](#))

自由論題 B-1 「家族・結婚」 A705

9:00～10:40

座長：永瀬伸子（大妻女子大学）

- 1) 津谷典子（慶應義塾大学）・黒須里美（麗澤大学）「近世東北農村における地域と世帯の経済状況と人口行動」 ([要旨 PDF](#))
- 2) 余田翔平（国立社会保障・人口問題研究所）「『人口動態調査』における婚姻と離婚の届出遅れ」 ([要旨 PDF](#))
- 3) 水落正明（南山大学）「父親の関わりと子どもの家族形成意識」 ([要旨 PDF](#))
- 4) 西村智（関西学院大学）・打越文弥（ハーバード大学）「育児時間が子どもの学力に与える影響」 ([要旨 PDF](#))
- 5) 丸山洋平（札幌市立大学）「移動経験と家族形成に対する考えとの関係」 ([要旨 PDF](#))

自由論題 C-1 「死亡」 A707

9:00～10:40

座長：稲葉寿（東京学芸大学）

- 1) 岡田雄大（京都大学）・西浦博（同）「2020-22 の COVID-19 流行に伴う死亡動向の変化の人口学的解析」 ([要旨 PDF](#))
- 2) 逢見憲一（国立保健医療科学院）「2009～24 年の月別死亡からみたインフルエンザ・COVID-19 超過死亡」 ([要旨 PDF](#))
- 3) 石井太（慶應義塾大学）・別府志海（国立社会保障・人口問題研究所）・菅桂太（同）・岩澤美帆（同）「新型コロナウイルス感染症拡大以降における死亡率の期待値と実績値の乖離分析」 ([要旨 PDF](#))
- 4) 岩澤美帆（国立社会保障・人口問題研究所）・別府志海（同）「2020 年以降の死亡数の

変動と関連事象」 ([要旨 PDF](#))

- 5) 別府志海 (国立社会保障・人口問題研究所) 「新型コロナウイルス感染症の複合死因分析：2020～23 年」 ([要旨 PDF](#))

自由論題 B-2 「労働」 A705

10:55～12:15

座長：水落正明 (南山大学)

- 1) 吉田航 (国立社会保障・人口問題研究所) 「出生率の低下は日本の男女間賃金格差縮小を説明するか？」 ([要旨 PDF](#))
- 2) 佐藤一磨 (拓殖大学) 「配偶者の長時間労働はもう一方の配偶者の well-being にどのような影響を及ぼすのか」 ([要旨 PDF](#))
- 3) 永瀬伸子 (大妻女子大学) 「男女賃金格差の変化：賃金構造基本統計調査を用いて」 ([要旨 PDF](#))
- 4) 金濬熒 (韓国科学技術院)・丸山士行 (暨南大学)・杨哲 (遼寧大学) 「非婚同居の選択における男女賃金格差の役割」 ([要旨 PDF](#))

自由論題 C-2 「政策」 A707

10:55～12:15

座長：佐藤晴彦 (平成国際大学)

- 1) 増田幹人 (駒澤大学) 「民主化と少子化対策の効果—国際比較に基づく分析—」 ([要旨 PDF](#))
- 2) 堀口侑 (慶應義塾大学・院)・佐藤格 (国立社会保障・人口問題研究所)・増田幹人 (駒澤大学)・石井太 (慶應義塾大学) 「公的年金財政のマクロ計量モデルによる分析」 ([要旨 PDF](#))
- 3) 可部繁三郎 (福井工業大学) 「アジアの人口高齢化と年金対応」 ([要旨 PDF](#))
- 4) 四方理人 (関西学院大学) 「日本における世代間所得移動の推移」 ([要旨 PDF](#))

〈第2日 2025年6月8日 (日) 午後の部〉

ランチョンセミナー 「睡眠時無呼吸症候群について」 A203

12:25～12:55

共催：帝人ヘルスケア株式会社

座長：有馬久富 福岡大学医学部衛生・公衆衛生学教室 教授

演者：吉村 力 福岡大学病院 睡眠センター センター長

ランチタイム国際交流会 A713

12:15～13:15

主催：国際交流委員会

海外からの大会参加者に情報交流の場を設けることを目的としていますが、国内からの参加者も歓迎いたします。お弁当を持ってお集まりください。

企画セッション1 「人口減少下における農業と農漁村」 A203

13:15～15:15

組織者・座長：衣笠智子（神戸大学）

- 1) 衣笠智子（神戸大学）「経済学的観点からの人口と農業の関係」（[要旨 PDF](#)）
- 2) 衛藤彬史（兵庫県立人と自然の博物館）「過疎地域における地域資源の管理不全と移住者を含むよそ者のかかわり 一連携と関係性に基づく地域資源管理体制の再構築に向けて」（[要旨 PDF](#)）
- 3) 渡部結美（青森公立大学）「離島の漁業における人材育成の課題と高齢化への対応」（[要旨 PDF](#)）
- 4) 安田公治（青森公立大学）「農家の将来の農業規模と継続意思に関する考察」（[要旨 PDF](#)）

自由論題 D-1 「人口移動」 A705

13:15～14:35

座長：山内昌和（早稲田大学）

- 1) 中川雅貴（国立社会保障・人口問題研究所）・小池司朗（同）「コロナ禍における人口移動の変化とその要因 ー「第9回人口移動調査」の結果による分析ー」（[要旨 PDF](#)）
- 2) 林玲子（国立社会保障・人口問題研究所）「多拠点居住の量的把握 ー第9回人口移動調査の結果からー」（[要旨 PDF](#)）
- 3) 湊麻紀子（神戸大学・院）「配偶関係から見る地域人口移動」（[要旨 PDF](#)）
- 4) 貴志匡博（国立社会保障・人口問題研究所）「出生後の人口移動が 0～4 歳人口の変動に与える影響 ー指標の検討と市町村単位の分析ー」（[要旨 PDF](#)）

自由論題 E-1 「出生1」 A707

13:15～14:35

座長：福田節也（国立社会保障・人口問題研究所）

- 1) 小島宏（早稲田大学）「20世紀末の大学生における性的行為の関連要因：異性・同性・セルフ」（[要旨 PDF](#)）
- 2) 大橋慶太（国連人口基金）「セネガルとケニアの出生率近成要因，2003-2023」（[要旨 PDF](#)）

- 3) 梁凌詩ナンシー（日本体育大学）「香港における 1970 年代・1980 年代の出生率低下の要因分析 ―婚姻法および相続法改正の影響―」（[要旨 PDF](#)）
- 4) 松倉力也（日本大学）・謝餘慶（同）「台湾の出生と結婚におけるテンポ効果」（[要旨 PDF](#)）

自由論題 D-2 「人口モデル・応用」 A705

14:45～16:05

座長：林玲子（国立社会保障・人口問題研究所）

- 1) 稲葉寿（東京学芸大学）「結婚による人口再生産の数理モデル」（[要旨 PDF](#)）
- 2) 井川孝之（明治大学）「死因別死亡率と幸福度指標の関連性の評価分析と考察」（[要旨 PDF](#)）
- 3) 西浦博（京都大学）・樊夢麟（同）「わが国における自衛隊員の人口動態の捕捉と状況把握」（[要旨 PDF](#)）
- 4) 久井情在（国立社会保障・人口問題研究所）・貴志匡博（同）・藤井多希子（同）・菅桂太（同）・小池司朗（同）「福島県浜通り地域における市郡別将来人口推計の試み」（[要旨 PDF](#)）

自由論題 E-2 「出生 2」 A707

14:45～15:45

座長：黒須里美（麗澤大学）

- 1) 萩原里紗（明海大学）「日本女性における不妊治療と仕事の両立」（[要旨 PDF](#)）
- 2) 鎌田健司（明治大学）「岡山県奈義町の高い出生力に関する人口学的分析」（[要旨 PDF](#)）
- 3) 小西祥子（東京大学）「1995 年から 2023 年の日本における結婚出生力の経時変化」（[要旨 PDF](#)）

【研究報告について】

- ・自由論題の報告は、1 発表あたり報告 15 分、質疑応答は 5 分、合計 20 分です。
 - ・シンポジウム、企画セッション、テーマセッションに関しては、組織者に時間配分を一任します。
 - ・ご発表に際しましては、会場備え付けの PC をご使用いただきますようお願いいたします。
- 個人の PC、タブレット端末等の持ち込みによるご発表はご遠慮いただいておりますので、ご了承ください。

- ・発表用データは、USB メモリでご持参のうえ、当日事前に会場のPCにデータをセットしてください。
- ・報告者は、セッション開始前の休憩時間に PC にデータをセットしてください。ただし、午後のセッションについては、昼休憩の時間にセットしてください。
- ・レジュメ（配布資料）は、各自の判断でご準備ください。大会運営スタッフによる印刷等の対応はいたしませんのでご了承ください。